

Glocal グローバル・シフト・プログラム Shift Programme とは？

このプログラムは高校生を対象とした約半年間のプログラムです。この期間、京都を中心とする地域の様々な高校から集まったメンバーが様々な分野で活躍する講師と出会い、フィールドワークやワークショップを通じて自分の興味関心について視野を広げ、最終成果報告会では社会に向けて「高校生が社会に対して本気で世界を変える提案」をします。

多様な企業人・社会人との「熟議」的ワークショップや、オンライン&リアルでのフィールドワークを通じて、社会課題の発見やその解決策の提案を行い、自身の未来を創造力豊かに考えていきます。

🔴 身につくチカラ



傾聴力、質問をする力、問いを立てる力



分析力、課題発見能力



情報収集能力、情報編集能力



プレゼン能力、行動力、協働する力



自分を大切にすること



書く力

🔴 できること 「本気で世界を変える提案に挑む！」

- やり遂げる経験が得られる
- 普段話せない大人と対話ができる
- 学校の枠を越えて一緒に活動する仲間と出会う
- 自分の将来や、世界との関わり方を発見できる
- 興味のあるテーマに基づき、様々な団体、地域へフィールドワークに行ける
- 実社会で必要なコミュニケーションを体験できる
- 社会への提案を行います

🔴 これまでの活動



NPO法人グローバル人材開発センター 公式noteマガジン
「高校生が世界を変える!グローバル・シフト・プログラム」
<https://note.com/glocalcenter/magazines>



特定非営利活動法人グローバル人材開発センター

〒602-8061 京都市上京区甲斐守町97番地 西陣産業創造会館2階
営業時間：平日9:30~17:30 (土日祝は休業)

<http://glocalcenter.jp>

Mail: info@glocalcenter.jp

Tel: 075-411-5010



グローバルセンター



一般財団法人 三菱みらい育成財団
「心のエンジンを駆動させるプログラム」助成採択事業

GLOCAL
Glocal Human Resources Development Center



君が世界を変える、君の世界を変える。

Glocal グローバル・シフト・プログラム Shift Programme

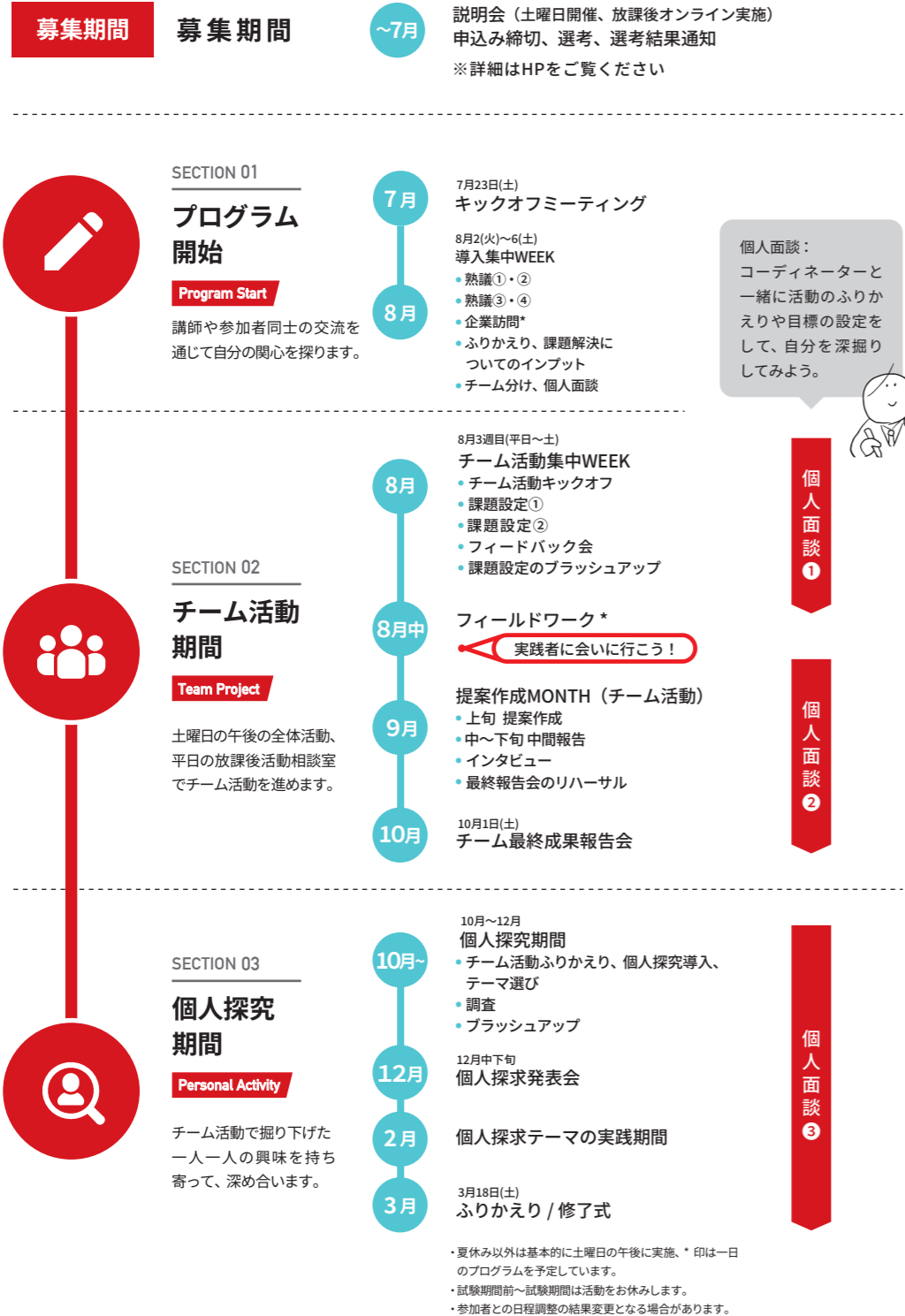
高校生対象アクティブラーニングプログラム

高校生の皆さん、社会や世界に飛び出して、「何かやってみよう！」という気持ちがくすぶっていませんか？
「社会（世界）の課題を自分の手で解決していきたい」「夢や目標に向かって何か始めたい」「成長したい、変わりたい」「きっかけが欲しい」「自信を付けたい」

グローバルセンターは、そんな高校生を本気で応援し、一緒に成長できる場所を作りたいという思いから、この「君が世界を変える、君の世界を変える」ためのプログラムを作りました。

今の自分に自信があってもなくても構いません、これまでの成績や活動の有無も問いません。
大事なのはこれからのあなたが輝くことです。このメッセージが届き、プログラムで会えることを楽しみにしています。

プログラムの流れ



個人面談：
コーディネーターと一緒に活動のふりかえりや目標の設定をして、自分を深掘りしてみよう。

個人面談①

個人面談②

個人面談③

・夏休み以外は基本的に土曜日の午後実施、* 印は一日のプログラムを予定しています。
・試験期間前~試験期間は活動をお休みします。
・参加者との日程調整の結果変更となる場合があります。

プログラム参加高校生の声

自分を変えたい！と思ってる人は是非！！

一言で言うと、参加してみて、自分自身がめちゃくちゃ変わったなと感じました。本当にすごいとしか言いようがない「カッコいい大人」の方々からお話を頂いたり、課題発見・解決に向けて他校の人とチームを組み、協力し合ったりしたので、その中で様々な力が身に付き、自分に自信がきました！そしてチーム内に絆が生まれて、定期的な会えなくなるのが寂しいと感じるようにもなりました。自分を変えたい！と思ってる人は是非！！

京都府立高校1年
M.N.さん

部活動との両立で悩んでいる人は参加することを選んで欲しい！

土日の部活動で参加できないこともあり、最初は、最後までこの活動をやり遂げることができるか不安でしたが、チームの仲間が私の状況を理解して日程変更やオンラインで活動するなど柔軟に対応してくれたり、スタッフの方々も笑顔で迎えて、活動しやすい雰囲気を作ってくれました。両立は、大変だと感じることもありましたが、プログラムを終えた今は達成感をすごく感じているし、どちらも頑張れたことや新しいチャレンジができたことが自信に繋がっています。

京都府立高校2年
H.K.さん

青森からのオンライン参加。いつか皆に会いたいな！

私がこのプログラムを一言で表すと『学び、出会い、考え、楽しんだ半年間』でした。熟識やフィールドワーク、インタビューを通じて、様々な分野で活躍されている多くの方からお話を伺いました。そこから自分の考えや課題を深めていく過程や時間は、普段学校生活を送っているだけでは絶対に経験することができないことだと感じています。参加できて本当に良かったです。

青森県からのオンライン参加
私立高等学校2年
H.T.さん

ご協力いただいた講師・審査員の方々(順不同)

2020年度 熟識講師

- 大谷洋平氏（京都信用金庫企業成長推進部代理）
- 柴田史郎氏（面団法人カヤック）
- 近藤令子氏（Voice4u 株式会社取締役）
- 清水大樹氏（合同会社なんかない代表）
- 東郷和彦氏（元外交官）
- 藤原ネマニスリーヴィッティヤ蓮美氏
- 赤坂美保氏（一般社団法人ぶちでガチ代表理事）

審査員

- 荻原靖氏（特定非営利活動法人 きょうとNPOセンター 副理事長）
- 北尻光氏（京丹後市役所市長公室政策企画課）
- 大津晶氏（小樽商科大学商学部社会情報学科教授）
- 鈴木敦子氏（NPO法人ETIC.理事兼事務局長）
- 株式会社BugMo役員

2021年度 熟識講師

- 尾中友哉氏（NPO 法人 Silent Voice 代表理事）
- 山田崇氏（塩尻市役所官民連携推進課 / 空き家プロジェクト nanoda 代表）
- 塩瀬隆之氏（京都大学総合博物館准教授）
- 一ノ瀬メイ氏（リオパラリンピックアスリート）

審査員

- 丹波寛志氏（京都信用金庫専務理事本部長統括）
- 永田綾氏（京都市環境政策局地球温暖化 対策室 エネルギー政策部長）
- ウズビ・サコ氏（京都精華大学 学長）
- 村田和代氏（龍谷大学政策学部政策学教授）
- 中須俊治氏（株式会社 AFURIKADOGS 代表取締役社長）

京都精華大学学長 (2021年度審査員)
ウズビ・サコ氏
からのメッセージ

近年、多様性・グローバル化の時代だといふふう言われてきております。みなさんも日頃、そのように感じているのでしょうか。私にとって真のグローバル人間は、自分の足元をしっかりと見ている人だといふふう思っております。グローバルな人間は、ローカルをしっかりと見て、ローカルで得た知識、あるいは考え方、価値観を、グローバルに展開するということでもあります。これからみなさんがグローバルに活躍する際、自分の足元、自分の文化、自分の地域を大切にしたいと思っています。これからのみなさんのご活躍を楽しみにしております。

※高校生、講師等の所属・肩書きは実施当時のものです。

2021年度 最終報告会の様子

12月に行われたチームの最終成果報告会では、京都の会場とオンラインから参加する全4チームの発表が行われ、産・官・学・民・起業家を代表する5名の審査と受賞チームへの表彰・講評が行われ、発表の後には自由なテーマでの質問や交流も行われました。発表の様子はZoomのウェビナーで中継されました。また、8か月のプログラムの集大成として、3月の最終回では一人ひとりの興味関心についての発表会と、修了式が行われました。



参加者募集概要

実施期間

実施期間

場所

対象者

定員

参加費

詳細・お申込み

助成団体

2022年7月~2023年3月末

グローバル人材開発センター（または京都市内の会場）
※フィールドワークはコーディネーター引率のもと府内外の訪問先で活動。

京都を中心とする地域の高校生
※府立・公立・私立や学科、学年の別は問いません。

40名(定員を超える場合「志望動機」により選考を行います) うちオンライン参加(上限15名)
※オンライン参加者は原則すべてオンライン上で活動となります。
※選考では成績や活動実績ではなく、このプログラムにける想いや熱意を重視します。

無料 ※会場までの交通費補助が出ます。詳細は募集要項をご覧ください。

5月~7月頃に募集を行います
詳細はグローバルセンターウェブサイト(右記QRコード)をご確認ください

一般財団法人 三菱みらい育成財団

